

第40号 年末手当

発行日
2019. 11. 14

Super Highway

スーパーハイウェイ

JR東労組バス関東本部

発行責任者：遠山 真一郎
編集責任者：大枝 隆寿
東京都渋谷区代々木2-2-6
J R 新 宿 ビ ル 1 3 F
TEL03-3375-5045 (NTT)

申5号「2019年度年末手当に関する申し入れ」 主旨説明おこなう！！

組合

- ◆2019年度上半期決算は、営業収益 77 億 5100 万円と昨年を 1 億 5900 万円上回っている。今年は増収増益で営業利益は昨年を 1 億 2900 万円上回る 4 億 100 万円である。増収増益であり期待を寄せて満額回答を求める。
- ◆上半期決算の業績連動型を踏まえて考えていただきたい。特に一般線の奮闘は実を結んでおり、地域の信頼関係も高まっている。四国系統受委託についても高揚してきており、安全を基軸にして輸送を担っていきたいと思っている。
- ◆圧縮行路による長時間労働と長時間拘束、休日出勤や助勤対応等に最大限貢献した組合員の努力は計り知れない。58名の社員が正社員へ登用されたが、一方では新入社員が職場へ配置されず、高齢化が進んでいる中で、組合員は創意工夫し、力を合わせながら旅客輸送の施策を担ってきた。これからも質の高い「安全・安心」の商品を提供していくために満額回答を求める。
- ◆一般線では通勤・通学などで利用する固定客も増え、鹿島線や成田空港線においては高止まりであるが、安定した収入に繋がっている。波動輸送である様々な臨時輸送、列車代行輸送など各支店で臨機応変に対応するために、家族の理解と支えを受けながら安全輸送を成し遂げることができた。今後の年末年始輸送に向けてモチベーションを高めることと、協力してきた組合員と家族の頑張りに応えるべく満額回答を願う。
- ◆車両の仲間からの声で、生活が苦しい中で夏季手当・年末手当に頼っており、安全運行を支える職場の仲間のため、また職場の士気を高めるためにも満額回答を求める。
- ◆営業職や日勤職の仲間からは、増収増益により期待を寄せている。家庭を持ったばかりの若い組合員や、子育てをしている組合員がしっかりと家庭を支えるためにも満額回答を期待する。
- ◆自然災害によって被害を受けても、家族を支えながら安全運行をしてきた組合員の苦労は計り知れない。苦難を乗り越えながら安全輸送を成し遂げた組合員のためにも満額回答を求めます。
- ◆生産性向上や効率化、サービス品質などに多くの組合員が努力と最大限協力をしてきた結果、増収増益に結びついた。最大限貢献している組合員のためにもしっかりと議論していきたい。

会社

- ◆燃料の単価は下がっているが、58名を正社員化し人件費が上がっている。年末手当は上半期決算の反映であるが、全体のバランスをみて真摯に議論をしていく。
- ◆社員を採用しているが、中々要員不足が解消されない。安全に関わるため、合格ラインを下げたくない。引き続き採用をしていくが、各支店に行き渡らないのが現状である。要員不足が解消されるまでは、休日労働などに協力していただきたい。
- ◆下半期に含まれる内容だが、今回の列車代行輸送や台風などの自然災害で社員は苦労してきた。利益を向上するための効率化施策や、管理の受委託にも議論をして実現できた。今後も効率化施策や増収施策もあるので考慮していきたい。
- ◆台風の際、迂回して成田空港の輸送を完遂したことは、会社が世間に対する姿勢など、空港からの信頼が上がった。回答指定日に向かってしっかりと議論していきたい。



JR東労組組合員一丸となって 満額回答を勝ち取るぞ！！